



学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体

校 訓

つむぎ輝け

「ローマは一日にして成らず」…晩御飯何にしようか…。

八雲町立野田生中学校長 植 田 資 世

「今日の晩御飯何が食べたい？」

「何でもいいよ。」

・・・妻が不機嫌になる日常会話的一幕です。

「メニュー決め～買い物～下ごしらえ～」と調理の流れを考え、時間を気にしながら、しかもほぼ毎日こなしていく人にとって「何でもいいよ」は好ましくありませんね。私も単身赴任 10 年目ですから実はその気持ち、よくわかります。何を作って食べるのか、毎日考えて実践し続けることはたいそう困難な作業です（毎朝のお弁当作りも！）。

ここでピンと来たのです。「これって中学生の家庭学習と同じじゃないだろうか？」と。家族の大人たちは「毎日コツコツと勉強してほしい」「受験生なのにどうして勉強しないの？」などと考え、思いがちです（私も同様です）。

しかし、生徒にとっては親が晩御飯を考えることと同じくらい、今日の家庭学習で何をやるかを考えることはたいそう困難な作業なのです。毎日のことですし。例えば、夕飯づくりでレシピがたくさん頭に入っている人は選択肢が多いですから冷蔵庫の中身と相談して当てはめていくことができます。しかし、そうでない場

合はキツイですよ。中学生の勉強も同じです。勉強の仕方（レシピ）を豊富に持っていれば必要なソレを当てはめていけませんが、そうでない場合は…つらい。

そこで始めたのが「家庭学習デザイン推進計画」（正式名称はありませんが）です。簡単に説明しますと、完全個別対応で個々に合わせた家庭学習の仕方を助言・相談し、「自分の勉強の仕方」を身につけていこうとするものです（生徒にプレゼンした資料を裏面に掲載します）。生徒にとってはうれしくない取組かもしれませんが、気負わず、明るく爽やかに進めていこうと思います。気の長い取り組みですが見守っていただければ幸いです。

今年度 2 度目の食育授業がありました。生徒たちが決めた給食リクエストメニューの日です。日頃から給食の時間はとっても楽しそうに過ごしています。そのあとの歯磨きタイムも楽しそうに見えます。こういう楽しさが味わえることが学校の良さでもあります。彼らの様子を見ていると幸せな気分になります。ぜひ見に来てください。